



令和6年度

# 10月 三大幼だより

江東区立第三大島幼稚園

令和6年9月30日



三大幼 HP は  
こちらから



## スポーツフェスティバル がんばるぞー！

園長 安田 徳章

朝晩はずいぶん涼しくなり、ようやく秋らしさを感じるようになってきました。毎年園庭脇に咲く赤と白の彼岸花も、例年より遅れて、少しずつその美しい姿を見せ始めています。

去る9月12日に、「ゴーゴー！さんだいたんけんたい」として、全園児で郵便局まで行き、敬老の日にちなんで祖父母の方などに向けて、ポストに1枚、窓口で1枚、合計2枚のハガキを気持ちを込めて発送しました。自分たちの住む地域への親しみや愛着などの気持ちを育むことが「さんだいたんけんたい」の目的の一つですが、「ハガキを出す」という経験では、受け取る人が喜んでくれるように気持ちを込めて投函することや、手作りをした大切なハガキを大切に運んでくれるたくさんの方がいる、ということを知る機会にもなりました。郵便局を出発する前には、丁度ポストの集荷に来た方と出会い「よろしくお祈りします」と声をそろえて言うことができました。集荷に来た方からは「お預かりします。大切に届けるからね」という言葉をいただき、ポストの中の袋などの普段あまり見られない様子も見る事ができ、身近な社会に触れる機会にもなりました。

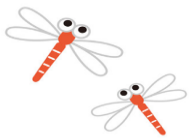
こうした幼児期の身近な社会生活との関わりは、小学校以降の生活の中でも、地域への親しみや地域の中での学びの場を広げていくことにつながっていきます。

さて、10月5日(土)は「さんだいスポーツフェスティバル」です。タイトルの言葉は、ある年長児が、スポーツフェスティバルで使う入退場門に貼る自分の顔を描いた絵を見せて教えてくれた言葉です。

「この絵のタイトルはね、スポーツフェスティバルがんばるぞー！って言うの」

絵を見ると、確かに「がんばるぞー！」と言っているような大きな口を開けた元気な表情の顔でした。今年度は開園55周年のお祝いの気持ちを込めて「ゴーゴー！さんだい ゴーゴー！さんだい」と元気に合言葉を言いながら、みんなで気持ちを合わせて元気いっぱい頑張ります。

もうすぐ10月です。前期が終わり後期の教育活動が始まります。第三大島幼稚園のこどもたちは様々な取り組みの中で心と体を豊かに育み、この先の生きる力の基盤をしっかりと育てています。今後とも、本園の教育活動に、ご支援・ご協力をお願いいたします。



## 今月の指導のポイント



### 年中りんご組

こどもたちは、教師や友達と一緒に広い園庭で思い切り走ったり、リズムや玉入れなど、のびのびと体を動かして遊んだりすることを楽しんでいます。また、年長児の取り組みの様子を見ながら、親しみや憧れの気持ちをもったり、様々な運動遊びに取り組んだりするきっかけになるようにします。

友達と同じ場で遊んだり、関わって遊んだりすることを楽しむ中で、自分の思いやイメージを、動きや言葉で表そうとする姿も増えてきました。その姿を大切にしながら、相手にも思いがあることに気付けるようにしたり、相手が分かるような思いの伝え方を知らせたりし、友達と一緒に遊ぶ楽しさを感じられるようにしていきます。

また、秋の虫や落ち葉、ドングリや木の実などに触れたり、遊びに使ったりしながら、この時期ならではの自然との関わりを大切にしていきます。

### 年長にし組

こどもたちはさんだいスポーツフェスティバルに向かってそれぞれの目標をもちながら取り組んでいます。

司会の練習では、自分から繰り返し練習しようとする姿があり、先生や友達に見てもらおうことでさらに自信につながっています。

リレーでは、チームごとに順番を決め、どうやって走ると相手チームに勝てるのかなど、思いや考えを出し合っています。

リズムでは、自分だけのバチを作り、友達と一緒に曲に合わせて踊ると素敵に、そしてかっこよく見えることを意識しています。

また、暑さの和らいできた園庭で、秋の心地よさを感じながら様々な運動遊びに取り組んだり、園庭の自然に関心をもったりして、季節の変化を感じられるようにしていきます。